

医療安全全国共同行動“いのちをまもるパートナーズ”

2014キックオフセミナー —行動目標の実現をめざして—

日程：2014年6月28日（土）・29日（日）

* [開催概要](#)

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

主催：一般社団法人医療安全全国共同行動

各施設の医療安全管理者や医師をはじめ、全国から医療安全に取り組む多職種の方々が参加され、のべ30名の行動目標ごとの講師の方々、機器展示のために参加された企業の方々、スタッフ一同を含め約80名が一堂に会して、医療安全の課題に改めて向き合いました。受講者からは具体的な課題についての活発な質問があり、講師・主催者を含めて熱心な討論が行われました。とくに9目標を実現するための具体的な取り組みの進め方については、講義と実習を通じて理解を深めていただきました。正式にセミナーを受講された41名の方々に受講証をお受け取りいただきましたが、さまざまな立場の参加者1人ひとりが自施設での取り組みへの決意を新たにされた2日間でした。



6月28日（土）

■開会の挨拶

高久史磨（（一社）医療安全全国共同行動議長、日本医学会会長）

■医療安全全国共同行動の目的と活動

小泉俊三（（一社）医療安全全国共同行動企画委員会委員長・技術支援部会長）

■オリエンテーション

保田知生（（一社）医療安全全国共同行動企画委員会委員）

■目標実現のための取組みの立案と進め方

上原鳴夫（（一社）医療安全全国共同行動専務理事・医療のTQM推進協議会理事長）

井上則雄（竹中工務店大阪本店企画管理グループ）

■行動目標と推奨対策の説明

【行動目標S 手術安全 推奨対策】・講義と演習

- ・WHO 手術安全ガイドライン2009を実践する

西脇公俊（名古屋大学医学部麻酔科／日本麻酔科学会）

近江明文（東京医科大学八王子医療センター麻酔科）

- ・さあ、チェックリストを標準手順に

市川高夫（新潟県立六日町病院麻酔科）



【行動目標5 医療機器の安全操作と管理】

- ・輸液ポンプ・シリンジポンプの安全管理

高木政雄（湘南藤沢徳洲会病院／（公社）日本臨床工学会）

- ・輸液ポンプ・シリンジポンプの実技研修計画と実際

杉山良子（パラマウントベッド株式会社 技術開発部主席研究員）

- ・人工呼吸器の安全管理

佐藤景二（静岡市立静岡病院医療技術部／（公社）日本臨床工学技士会）



興津健吾（静岡市立静岡病院 医療技術部 / (公社) 日本臨床工学技士会）

・ VAP 対策と人工呼吸器の安全管理

渡邊郁子（駿河台日本大学病院救命救急センター / (一社) 日本集中治療医学会）

・ 人工呼吸器安全使用のための指針 第2版について 安全な人工呼吸管理のために

磨田裕（埼玉医科大学 国際医療センター 麻酔科 / 日本呼吸療法学会）



【行動目標3 胃管挿入留置手技の推奨対策・CVC 挿入の推奨対策】

・ 危険手技安全管理の基本

上原鳴夫（(一社) 医療安全全国共同行動専務理事・医療の TQM 推進協議会理事長）

小泉俊三（(一社) 医療安全全国共同行動企画委員会委員長・技術支援部会長）

・ 経鼻栄養チューブ挿入時の位置の確認の徹底

山元恵子（富山福祉短期大学看護学科・春日部市立病院）

・ 新生児における計画的胃管交換に対するskay blue法の有用性

須田喜代美（竹田総合病院 医療安全管理室）

・ 中心静脈カテーテル穿刺挿入手技に関する安全指針の策定と順守

徳嶺讓芳（誠馨会千葉メディカルセンター麻酔科）



【行動目標1 危険薬誤投与防止 推奨対策】

・ 「危険薬の誤投与防止」に取り組むにあたってのアドバイス

齋藤泰紀（仙台医療センター呼吸器外科）

・ 目標 1. 危険薬の誤投与防止 - 薬剤関連インシデント防止対策 -

中村浩規（東北公済病院薬剤科）



【行動目標2 肺塞栓症の予防 推奨対策】

・ 抗凝固薬の安全な使用

保田知生（近畿大学医学部外科, 附属病院安全管理部）

・ 周術期肺血栓塞栓症予防の基礎を学ぶ

菊地龍明（公立大学法人横浜市立大学附属病院医療安全・医療管理学）

6月29日（日）

【行動目標4 感染予防 推奨対策】

・ 目標 4. 医療関連感染症の防止

森那美子（国立看護大学校看護学部感染看護学）

竹下望（国立国際医療研究センター 国際感染症センター）



【行動目標7 事例分析から改善へ 推奨対策】

・ 事故の構造に基づく分析手法：ImSAFER の即行型 ImSAFER：QuickSAFER

河野龍太郎（自治医科大学医学部メディカルシミュレーションセンター センター長 医療安全学教授）

・ 個別事例要因分析、そして改善へ

井上則雄（(株) 竹中工務店大阪本店）



【行動目標 8 患者参加 推奨対策】

・行動目標 8 患者・市民の医療参加

山内桂子 (東京海上日動メディカルサービス・メディカルリスクマネジメント室)

飯島久子 (御殿場石川病院安全管理室)

【行動目標 6 迅速対応 推奨対策】

・行動目標 6 急変時の迅速対応

高橋英夫 (名古屋大学医学部救急・集中治療医学)

■目標実現のための取組みの立案と進め方 演習

上原鳴夫 ((一社) 医療安全全国共同行動専務理事・医療の TQM 推進協議会理事長)

井上則雄 (竹中工務店大阪本店企画管理グループ)

■まとめ、修了証授与

■閉会の挨拶

小泉俊三 ((一社) 医療安全全国共同行動企画 委員会委員長・技術支援部会長)



●相談コーナー



●展示コーナー

